

- 日帰り観光から宿泊型観光「渚泊」への転換を図るため、漁業を主力コンテンツとした食や体験プログラムの充実や情報発信、集客拠点の基盤構築を図る。
- 地区の将来に問題意識を持った地域住民や民間企業が任意団体を立ち上げ、多様な関係者を巻き込み協議会を設立。大手旅行会社とも連携しながら農泊の売り込みを行う。

香川県さぬき市



【採択年度】
令和2年度

【事業実施期間】
令和2～3年度



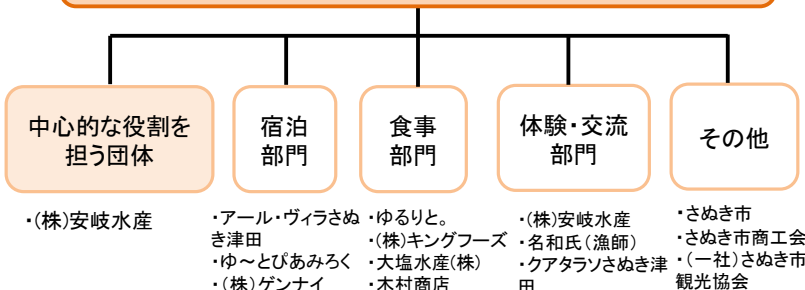
津田の松原海水浴場



漁業体験

【実施体制】

さぬき市津田地区漁業活性化協議会協議会
(事業実施主体)



【特徴的な取組】

- さぬき市、東讃地域の観光ロードマップ策定から地域の観光戦略の共有
- 魚食文化の理解促進、それによって生まれる地域のファン作り、飲食消費や物販消費の拡大
- 集客拠点＝農泊(渚泊)を見出し、将来にわたり地域の基盤構築を図る



観光戦略の共有



お魚解体ショー
(魚食文化推進活動)



集客拠点の視察

【取組内容】

- 協議会構成員による会議運営
本事業の進捗状況等を共有、全員の協議と同意のうえで計画を推進
- FAMツアーの実施計画
津田の松原を拠点としたFAMツアーの実施
- 特産品を使用した地域を代表する飲食メニューの開発
漁業に関わるメニューの開発のための研修会の実施
- 地域と特徴ある体験プログラムの開発
既存の体験メニューのブラッシュアップ
- 宿泊施設体制の整備
集客拠点作りについて具体化のための研修を実施



飲食メニュー開発



拠点づくり研修



体験メニュー開発

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約